

●研究事業

- ・「現代女性のライフコースとキャリア類型研究－『セカンド・チャンス社会』の構築－」（研究所による学外資金獲得分）
- ・「女性の多様なキャリア開発のための基礎的研究－『女性とキャリアアーカイブ』構築へむけて」（研究所による学外資金獲得分）
- ・「『生活保護施設等利用者の実態と支援』に関する研究」（研究所による学外資金獲得分）
- ・「現代女性キャリア研究所における調査研究手法の開発」（研究所による学内資金獲得分）
- ・「女性の社会進出と生涯学習の意義」代表 岩田正美
- ・「ワークライフバランスの実現のための課題と対応」代表 大沢真知子
- ・「経済のグローバル化と労働力の非正規化の日韓比較」代表 大沢真知子
- ・「『主婦の友』にみる現代主婦像に関する社会学的研究」石崎裕子

●教育支援

- ・教養特別講義2の講師選定、および同講義の課題図書選定をおこなった。
- ・キャリア女性学副専攻（西生田キャンパス）と、現代女性とキャリア連携専攻（目白キャンパス）それぞれと相互に情報交換をおこなった。

●講演会・シンポジウム等の開催

- ・研究所開設記念講演会・シンポジウム 2009年1月24日（土）新泉山館
「女性の多様な社会参加をもとめて－今、何が課題か」
講演会『女女格差』（橘木俊詔氏）
シンポジウム（大沢真理氏、木本喜美子氏、大沢真知子氏）
- ・ワークショップ 2009年2月17日（火）百年館生涯学習センター
「社会調査ワークショップ2008」
- ・公開研究会 2009年3月21日（土）マルチメディア室2
「女子大と卒業生のキャリア形成に関する公開グループインタビュー
－人間社会学部はどのように役だったか？－」
- ・講演会「原口鶴子に魅了されて」、映画上映「心理学者原口鶴子の青春」
（臨床心理学会との共催）2009年3月24日（火）講堂
- ・研究成果刊行 『私たちはどのようにセカンドチャンスをつかんだのか？
－女性の再挑戦30の事例』

●女性のキャリアアーカイブ構築に関する資料収集

当研究所では、女性のキャリアアーカイブの構築を目指して広く資料のご提供を募っており、現在までに図書・定期刊行物・調査報告書等、多数ご寄贈頂いております。